

インプラントデジタルデンティストリーの最新エビデンスとは!? 世界のコンセンサスを示す!

ITI Treatment Guide

Volume 11 インプラント歯学におけるデジタルワークフロー

編者

Daniel Wismeijer

(Academic Centre for Dentistry Amsterdam (ACTA) 教授)

Stephen Barter

(Honorary Senior Clinical Lecturer/Consultant Oral Surgeon, Queen Mary University of London (QMUL))

Nikolaos Donos

(Queen Mary University of London (QMUL) 教授)

監訳者

勝山英明

MM デンタルクリニック
ITI Section Japan Chairman

黒江敏史

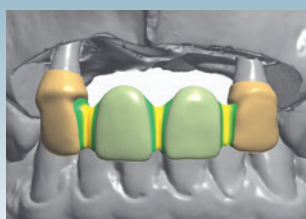
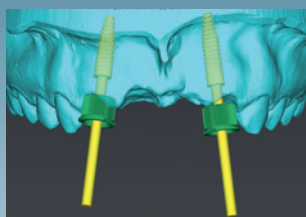
黒江歯科医院
Center of Implant Dentistry (CID)

近藤尚知

岩手医科大学歯学部
補綴・インプラント学講座 教授

船越栄次

船越歯科歯周病研究所
Member of ITI Board of Directors



Series

既刊

■Volume 1 審美領域におけるインプラント治療
単独歯欠損修復

D. Buser, U. Belser, D. Wismeijer 編

■Volume 2 インプラント歯学における荷重プロトコール
部分欠損患者

D. Wismeijer, D. Buser, U. Belser 編

■Volume 3 抜歯部位へのインプラント埋入 治療オプション

D. Buser, D. Wismeijer, U. Belser 編

■Volume 4 インプラント歯学における荷重プロトコール
無歯顎患者

D. Wismeijer, D. Buser, U. Belser 編

■Volume 5 上顎洞底挙上術 (DVD別売)

S. Chen, D. Buser, D. Wismeijer 編

■Volume 6 審美領域における複数歯欠損

H. P. Weber, J.-G. Wittneben 編

■Volume 7 インプラント患者への歯槽堤増生術
段階的アプローチ

S. Chen, D. Buser, D. Wismeijer 編

■Volume 8 インプラント治療における合併症

D. Wismeijer, D. Buser, S. Chen 編

■Volume 9 高齢患者へのインプラント治療

D. Wismeijer, S. Chen, D. Buser 編

■Volume 10 審美領域におけるインプラント治療:
単独歯欠損修復に関する最新の治療法と材料

D. Buser, S. Chen, D. Wismeijer 編

QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

●サイズ:A4判変型 ●320ページ ●定価 本体12,000円(税別)

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



1章	イントロダクション	13.6	即時荷重でのインプラント支持型補綴装置による下顎3後方歯の欠損補綴
2章	サーフェススキャン	13.7	下顎義歯から下顎フルアーチのインプラント支持型固定性歯科補綴装置 への変更
3章	顔面スキャン	13.8	3つのブリッジで再建された上顎無歯顎
4章	ソフトウェアパッケージ	13.9	プロビジョナルレストレーションの即時荷重および固定性歯科補綴 装置による上顎無歯顎の再建
5章	デジタルデータの統合	13.10	デジタルデンティストリーに支援されたオーラルリハビリテーション： 事前に製作したプロビジョナルレストレーションによる即時機能荷重
6章	インプラント補綴のデジタルワークフロー	13.11	従来の可撤性義歯による上顎無歯顎のリハビリテーションと、s-CAIS を利用した固定性歯科補綴装置による下顎無歯顎のリハビリテーション
7章	コンピュータガイドサージェリー	13.12	DSDガイドアプローチを利用した固定性歯科補綴装置による上顎 無歯顎のリハビリテーション
8章	CAD/CAMテクノロジーとカスタム骨移植	13.13	血管柄付遊離腭骨皮弁およびフルアーチの固定性歯科補綴装置に よる顎顔面のリハビリテーション
9章	デジタル咬合器		
10章	製作方法と材料		
11章	合併症と技術的な課題	14章	技術的・臨床的推奨事項
12章	将来的な発展と課題	15章	参考文献



検索

QRコード^aからモバイルサイトへ

冊注文します。

2020-1